

保護者 各位

入善町立上青小学校
校長 上田和則

「子供の姿や教育活動に関するアンケート」等の結果について

早春の候 保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、今年度2月に実施しました「子供の姿や教育活動に関するアンケート」の結果をご報告します。

【児童アンケート結果】 回収 167人 単位(%)

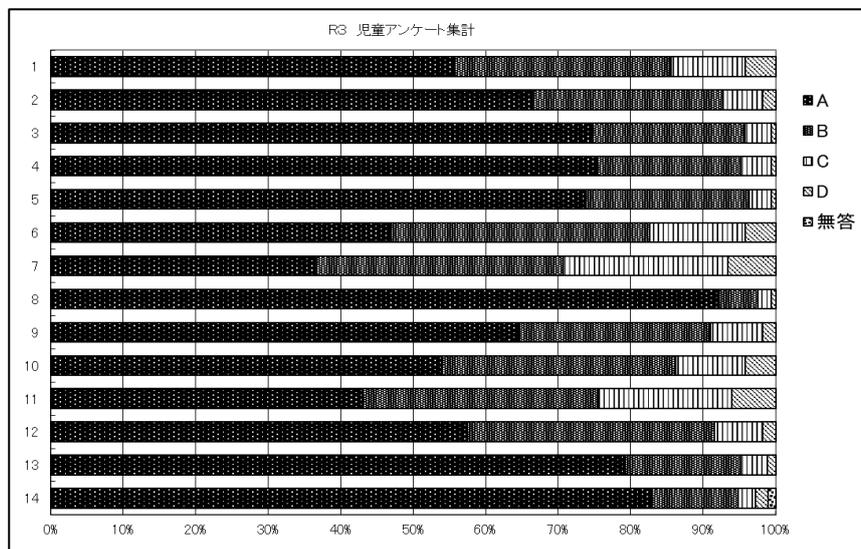
No.	評価内容	A よくあてはまる	B ややあてはまる	C あまりあてはまらない	D 全くあてはまらない	無答	A+B
1	学校に行くのが楽しい。	55.7	29.9	10.2	4.2	0.0	85.6
2	忘れ物をしないように心がけている。	66.5	26.3	5.4	1.8	0.0	92.8
3	時間いっぱいそうじをしている。	74.9	21.0	3.6	0.6	0.0	95.8
4	みんなで使う物のあとかたづけをきちんとしている。	75.4	19.8	4.2	0.6	0.0	95.2
5	授業中、先生や友達の話をしっかり聞いている。	73.7	22.8	3.0	0.6	0.0	96.4
6	家で、学年の決まった時間、勉強している。	46.7	35.9	13.2	4.2	0.0	82.6
7	授業中、自分の考えや意見を発表している。	36.5	34.1	22.8	6.6	0.0	70.7
8	学校には話をしたり、遊んだりする友達がいる。	92.2	5.4	1.8	0.6	0.0	97.6
9	友達に温かい言葉をかけたり、親切にしたりしている。	64.7	26.3	7.2	1.8	0.0	91.0
10	自分から進んで大きな声であいさつをしている。	53.9	32.3	9.6	4.2	0.0	86.2
11	毎日、早寝・早起きをしている。	43.1	32.3	18.6	6.0	0.0	75.4
12	自分が決めた健康のめあてを守っている。	57.5	34.1	6.6	1.8	0.0	91.6
13	正しい食事のマナーで給食を食べている。	79.0	16.2	3.6	1.2	0.0	95.2
14	安全に気を付けて登下校したり遊んだりしている。	83.8	12.0	2.4	1.8	0.0	95.8

- ・「7 授業中、自分の考えや意見を発表している」と「11 毎日、早寝・早起きをしている」が80パーセントを下回っています。



【昨年度と比較すると…】

- ・全般的には昨年度と同様の傾向が見られます。ポイントが大きく上がっている項目は見られませんが、逆に「9 友達に温かい言葉をかけたり、親切にしたりしている」が4ポイント、「3 時間いっぱいそうじをしている」が3.6ポイント、「11 毎日、早寝・早起きをしている」が3.4ポイント下がっています。



【考察】

昨年度同様、コロナ禍の中での児童の生活リズムの乱れや情緒の不安定さを感じられます。睡眠時間が短いと学力や発育等、様々な面での悪影響が考えられます。引き続き、ご家庭でもよい生活習慣の確立に向けてご指導をよろしくお願い致します。

「学校に行くのが楽しい」の設問に、楽しいと思えない児童が14パーセントほどいることを、学校としては真摯に受け止めなくてはなりません。子供たちの誰もが充実感をもって、学校を楽しみに登校できるよう、一人一人の状況を把握し、教育活動の工夫等に努めてまいります。

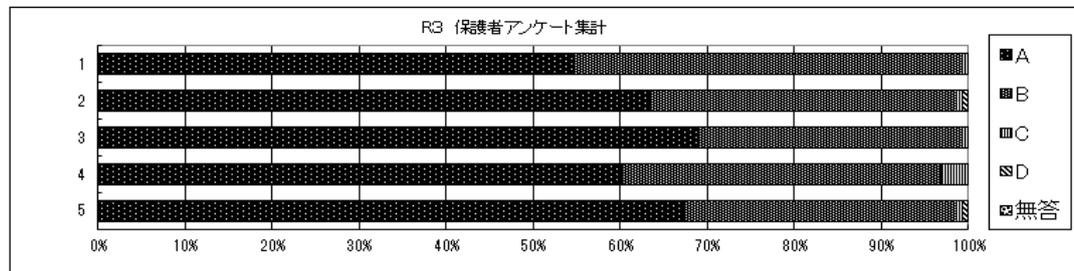


【保護者アンケート結果】

回収 159 人

単位(%)

No.	評価内容	A よく あてはまる	B やや あてはまる	C あまりあて はまらない	D 全くあて はまらない	無答	A+B
1	学校は運営方針を分かりやすく伝えている。	54.7	44.7	0.6	0.0	0.0	99.4
2	学校は子供たちの望ましい生活習慣の定着に向けて指導している。	63.5	35.2	0.6	0.6	0.0	98.7
3	学校は子供たちが安心・安全に過ごせる環境づくりに努めている。	69.2	30.2	0.6	0.0	0.0	99.4
4	学校は学力の向上に向け、指導の工夫に努めている。	60.4	36.5	3.1	0.0	0.0	96.9
5	特色のある学校づくりに向け、工夫して取り組んでいる。	67.3	31.4	0.6	0.6	0.0	98.7



【考察】

どの項目も90パーセント後半の高い数値で、好評価をいただいたことに感謝申し上げます。

【意見・要望等】に寄せられた事項については、全教職員で保護者の思いや願いをしっかりと受け止め、学校経営及び学級経営の改善を図っていくとともに、子供の心身の安心・安全の確保に向けて、尽力してまいります。

【意見・要望等 ～自由記述より～】

① 学校経営及び諸行事等の学校教育活動への対応

- ・コロナ禍の中、校外学習や学校行事等を実施していただけることに大変ありがたいと思っています。制限される中で過ごしている子供たちですが、行事等の話をしてくれるときはとても楽しそうです。先生方が工夫を凝らして子供たちにいろいろな経験をさせてくださっていることを大変ありがたいと思っております。
- ・不安定な社会情勢の中、いつも適切な対応ありがとうございます。イベント、企画の中止等、残念なことがたくさんありましたが、子供たちのためやむを得ないことだと思っています。大変かと思いますが、今後共々よろしくお願いいたします。
- ・元気UPカードは、生活習慣見直しのよい意識付けとなっており、とてもよい取組だと思えます。学期に一度ではなく、複数回実施してほしいぐらいです。

② 児童への対応

- ・いつも細やかな配慮と見守りをしていただき、安心しています。先生方のおかげで「早く学校へ行ってみんなに会いたい」という子供の声をうれしく感じている毎日です。
- ・担任の先生には、何かあれば連絡帳や電話等で伝えていただき、感謝しています。安心につながるの、これからもよろしくお願いいたします。
- ▲一人一人個人差があるので、温かく見守っていただけたらうれしいです。
- ▲子供らしくないことはしっかりと注意し、教えてあげてほしいです。乱れた生活が目立つため、他の子供に悪影響を与えているのではないかと心配しています。
 - ご意見ありがとうございます。一人一人の子供をしっかりと見守るために、全教職員で迅速な情報共有と統一行動を図り、健全な児童の育成に努めてまいります。

③ 登下校時の対応

- ・冬場、職員駐車場を空けていただき、ロータリーで送迎しやすく助かりました。
- ▲積雪時、子供の引き渡しの際の駐車場マナーが全くで、入れなかったことがあります。高齢者のお迎えでしようが、車が危なすぎます。時間差を設けて運用することはできないでしょうか。
 - 今年度は積雪時の駐車場マナーに関する印刷物は配布しませんでしたでしたが、登校時には教職員が駐車場付近に立ち、子供たちの安全の見守りと自動車の誘導をするように努めました。根本的に本校の駐車場収容台数が少ないことが課題ではありますが、学校だけで判断できるものではありません。地域及び関係機関と連携・協議し、改善が図られるよう、推し進めていきたいと思えます。

④ 情報配信

- ▲持ち物について、実際にいつまでに用意しないといけないのか、どれぐらいいるのかなど、よく分からないときがあるので、お便り等で明示してほしいです。
- ▲コロナ禍で大変な中、できる限りでよいのですが、行事（学習参観の時間等）の2か月から1か月半前頃には知りたいです。年間行事で把握しているのですが、たより等をもう少し早くいただくと仕事の休みの計画が立てることができるので、お願いしたいです。
- ▲学校便りや学年便り等、お知らせをホームページやメール等のネットで確認できると便利ではないかと思えます。
- ▲前日の連絡帳に書いてきた下校時間よりも早くなったり遅くなったり、当日変更があったときはメール等でお知らせがあれば助かる。（5年保護者）
- ▲未だに紙の配布物が多いなと思えます。このアンケート等も、そろそろメール等でいいのかなと感じています。実際、他県ではアプリ等の管理でした。
 - コロナ禍という例年通りに学校行事等が実施できない状況下で、子供たちの活動を保護者等に公開するために動画配信やネットによる写真注文販売等の新しい取組を導入するなどの最大限の努力はできたと感じています。機会が少なかったものの、子供たちの活動の様子や学校の取組について、保護者の皆様にはご理解を示していただき、うれしく思っております。先の読めない状況の中で、日程等の変更を急にせざるを得ないことは多々ありました。保護者の皆様からありましたように、情報安全メールやホームページ等で即時ご連絡ができるように努めてまいります。

⑤ P T A 活動

- ▲昨年、推奨服交換会がなくて困りました。蜜を避けて、何らかの方法で今年はやってほしいです。
 - P T A本部役員会で協議した結果、3月23日（水）に実施することにいたしました。今後、P T Aと協議すべき点に関しては、P T A本部役員会及び全体役員会の場に挙げ、要望に応えることができるように進めていきたいと思えます。

⑥ その他

- ▲学校での教育指導等は安心できますが、学童保育での子供をたたく等の指導の在り方に疑問があり、安心して預けられません。
 - 学童保育に関しては、学校教育の管理下ではないものの、日々の教育活動に関わってくることです。今回のように保護者から改善を求められた場合には、学校側から学童保育の方へ情報提供を行い、よりよい子供の育成につながるよう、双方が連携していく必要があると考えています。

令和4年3月2日（水）に学校評議員会が開かれました。学校評価に関わるアンケート結果を提示したところ、4名の学校評議員よりご意見をいただきました。紹介いたします。

【学校評議員会の記録より】

- ・下校時、歩いている子供たちに挨拶をすると、挨拶が返ってくる。
- ・相手を思いやる気遣いや落ち着きが見られる。子供たちは着実に成長している。しかし、学年によっては相手を傷つける言葉が聞かれる。乱暴な言葉遣いは小さな子が真似てしまう。
- ・除雪の状況が悪いときには、積雪や除雪の状況を写真に撮るなどして町へ要望すればよい。
- ・大雪の際に、車道や歩道の状況を早い時間からメールで情報提供しており、感動した。学校側の迅速な対応に感服した。
- ・子供を叱るのは難しい時代になってきた。感情的にならず、どうしてだめなのかを分かるように説明しながらしっかりと指導していくことが大切なのであろう。
- ・コロナ禍で子供は大きな声を出せない、大きな声で挨拶できない。子供は「出したい」「出している」と思っているも教員側が厳しく見ている、双方の思いに差異が生じているのではないか。

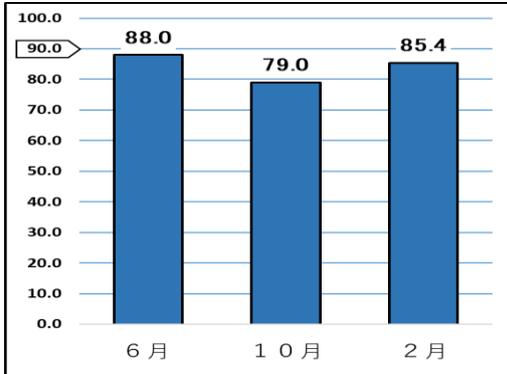
未だ先行きの見えない状況下ではありますが、一人一台タブレットPCの導入をはじめとして、学校教育が大きな変遷の時を迎えています。子供たちの健全育成に向け、より一層努めてまいります。今後とも学校へのご理解とご協力をお願いいたします。

アクションプランの結果報告

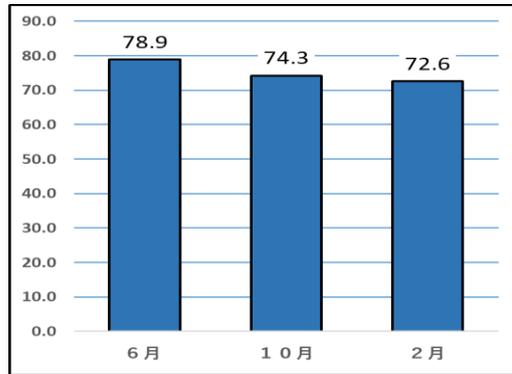
【1 確かな学力】

◎ (10×学年+α)分を目標時間として、学習に取り組む子供が90%以上になることを目指す。

パワーUPカード（家庭学習）達成状況



少メディアがんばりカード達成状況

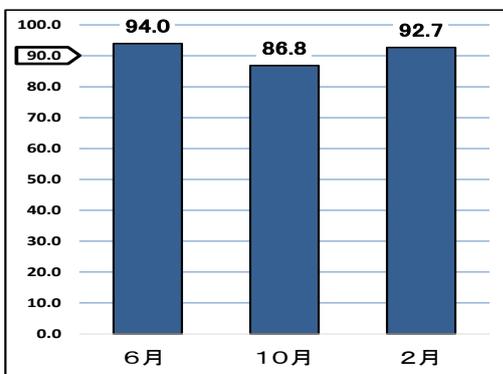


- ・家庭学習の達成率が上がった学年が多く見られました。家庭学習の取組状況を丁寧に見届けることで意欲が継続し、定着した児童が増えたと思われます。
- ▲子供たちの学習習慣が身に付くよう、家庭との連絡を密にしながら、少しずつでも取り組める環境を整えていくことが重要です。また、メディアの利用時間も長くなる傾向にあり、時間の使い方や継続することの大切さを、各教科等と関連付けながら指導していきたいと思ひます。

【2 規律と思いやり】

◎各自で決めた挨拶の目当てを達成できる子供が90%以上になることを目指す。

パワーUPカード（あいさつ）達成状況

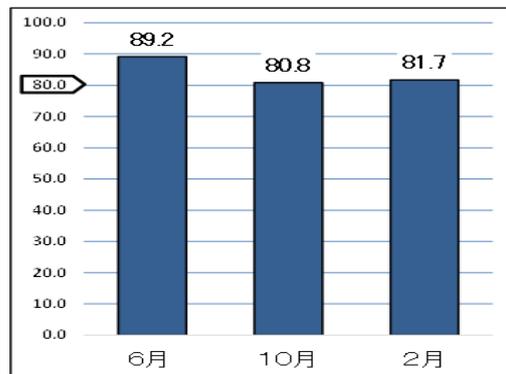


- ・コロナ禍で挨拶運動は実施できませんでしたが、一人一人が目当てを立て、挨拶に取り組んでいたと思ひます。
- ・教職員自らが子供に望ましい姿を示したり子供の頑張っている姿を受け止め認め励ましていきたいと思ひます。

【3 健康な体づくり】

◎各自で決めた健康の目当てを達成できる子供が80%以上になることを目指す。

パワーUPカード（健康）達成状況



- ・3学期は降雪期ということもあり、目当てを達成できなかった児童が増えましたが、年間を通して目標を達成することができたと思ひます。
- ・子供が規則正しい生活を送るために、家庭と一層の連携を図ってきたいと思ひます。

[パワーUPカード おうちの人の言葉] より

- ・メディアの利用時間を自分で気にしながらがんばりましたね。規則正しい生活をこれからも続けてほしいです。
- ・寒くて朝起きるのが大変だった日も自分で目覚まし時計をセットして、自分で起きられるようになったので、うれしかったです。これからも続けていこうね。
- ・もう少し早く寝る準備をしましょう。家族みんなで協力しましょう。
- ・メディアの時間が長いので、自分で時間を考えることをもう少し気にかけてほしいです。